

子どもたちに

英語を学ぶ楽しさを

伝えるために…。

令和2年度から、小学校では新学習指導要領が全面実施となり、3、4年生では外国語活動が、5、6年生では教科としての外国語がスタートしました。多くの学校で、児童が興味・関心をもてる活動を取り入れながら、できるだけ英語で授業を進めようとしています。

例えば、子ども同士のやり取りを見た後に、「Very good eye contact!」と、目線を合わせることができた子どもを褒めたり、「活動時間は5分間です。」と伝える時に、手のひらを広げて、「You have 5 minutes!」と伝えたり、先生方は表情やジェスチャーで、児童が理解しやすい授業をしています。

先生が英語を使い、英語を学ぶ楽しさを子どもたちに伝えることで、「もっと英語を話したい!」という子どもたちの熱い気持ちを引き出したいと考えています。

ご家庭でも子どもたちに合わせた英会話を少し取り入れてみてはいかがでしょうか。

